

**2017年3月期（平成29年3月期）**

**第2四半期**

**決算説明資料**

おかげさまで **80** 周年

---

 **長谷工 コーポレーション**  
HASEKO

**2016年11月10日**

本資料で記述されている業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

# 決算説明資料

## ～目次～

1. 要約損益計算書(連結)	P. 1
2. 要約損益計算書(単体)	P. 2
3. 要約貸借対照表(連結)	P. 3～P. 4
4. 要約貸借対照表(単体)	P. 5
5. 要約キャッシュ・フロー計算書(連結)	P. 6
6. 単体受注高推移	P. 7～P. 8
7. セグメント別主要連結会社の概要	P. 9
8. 主要子会社の主な営業指標	P. 10
9. 総戸数規模別供給、初月販売状況	P. 11
10. サマリー情報	P. 12
11. HASEKO DIGESTより	P. 13

# 1. 要約損益計算書（連結）

P. 1

(単位:億円)

	2016/3期	2017/3期	前年同期比		2016/3期 通期実績	2017/3期 予想			2017/3期 通期期初予想				
	第2四半期(累計)	第2四半期(累計)		増減率		通期	前期比	進捗率					
<b>売上高</b>	<b>3,537</b>	<b>3,447</b>	-	<b>90</b>	-	-	-	-	-				
完成工事高	( 2,459)	( 2,346)	( -	113)	( -	4.6%)	( 5,016)	( 5,160)	( +	144)	( 45.5%)	( 5,160)	
設計監理売上高	( 33)	( 37)	( +	4)	( +	11.4%)	( 121)	( 125)	( +	4)	( 29.5%)	( 125)	
賃貸管理収入	( 341)	( 397)	( +	56)	( +	16.4%)	( 737)	( 810)	( +	73)	( 49.0%)	( 810)	
不動産売上高	( 640)	( 597)	( -	43)	( -	6.7%)	( 1,869)	( 1,755)	( -	114)	( 34.0%)	( 1,755)	
その他の事業収入	( 65)	( 71)	( +	6)	( +	9.5%)	( 131)	( 150)	( +	19)	( 47.2%)	( 150)	
<b>売上総利益</b>	<b>504</b>	<b>625</b>	+	<b>121</b>	+	<b>24.1%</b>	<b>1,133</b>	<b>1,390</b>	+	<b>257</b>	<b>45.0%</b>	<b>1,325</b>	
完成工事総利益	( 343)	( 417)	( +	74)	( +	21.7%)	( 794)	( 895)	( +	101)	( 46.6%)	( 835)	
(完成工事総利益率)	( 13.9%)	( 17.8%)		(+ 3.9p)		( 15.8%)	( 17.3%)		(+ 1.5p)		( 16.2%)		
設計監理売上総利益	( 19)	( 23)	( +	3)	( +	18.0%)	( 74)	( 75)	( +	1)	( 30.1%)	( 75)	
賃貸管理総利益	( 68)	( 86)	( +	18)	( +	27.2%)	( 153)	( 175)	( +	22)	( 49.1%)	( 175)	
不動産売上総利益	( 60)	( 88)	( +	28)	( +	47.3%)	( 88)	( 220)	( +	132)	( 40.2%)	( 210)	
その他の事業総利益	( 14)	( 11)	( -	3)	( -	23.9%)	( 25)	( 25)	( +	0)	( 43.2%)	( 30)	
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>211</b>	<b>265</b>	+	<b>54</b>	+	<b>25.5%</b>	<b>446</b>	<b>530</b>	+	<b>84</b>	<b>50.0%</b>	<b>525</b>	
<b>営業利益</b>	<b>293</b>	<b>360</b>	+	<b>67</b>	+	<b>23.0%</b>	<b>688</b>	<b>860</b>	+	<b>172</b>	<b>41.9%</b>	<b>800</b>	
(営業利益率)	( 8.3%)	( 10.4%)		(+ 2.1p)		( 8.7%)	( 10.8%)		(+ 2.1p)		( 10.0%)		
<b>金融収支(※)</b>	<b>△6</b>	<b>2</b>	+	<b>8</b>			<b>△26</b>	<b>△21</b>	+	<b>5</b>		<b>△21</b>	
<b>その他</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	-	<b>0</b>			<b>12</b>	<b>1</b>	-	<b>11</b>		<b>1</b>	
<b>経常利益</b>	<b>292</b>	<b>367</b>	+	<b>75</b>	+	<b>25.6%</b>	<b>673</b>	<b>840</b>	+	<b>167</b>	<b>43.6%</b>	<b>780</b>	
(経常利益率)	( 8.3%)	( 10.6%)		(+ 2.3p)		( 8.6%)	( 10.5%)		(+ 1.9p)		( 9.8%)		
<b>特別損益</b>	<b>△1</b>	<b>△53</b>	-	<b>52</b>			<b>15</b>	<b>△53</b>	-	<b>68</b>		<b>-</b>	
<b>税金等調整前四半期(当期)純利益</b>	<b>291</b>	<b>314</b>	+	<b>23</b>	+	<b>7.8%</b>	<b>688</b>	<b>787</b>	+	<b>99</b>	<b>39.9%</b>	<b>780</b>	
法人税、住民税及び事業税	36	101	+	64			109	} 237		61		} 240	
法人税等調整額	55	△36	-	91			65						
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	1	1	+	0			1						
<b>親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益</b>	<b>200</b>	<b>249</b>	+	<b>49</b>	+	<b>24.7%</b>	<b>512</b>	<b>550</b>	+	<b>38</b>	<b>45.2%</b>	<b>540</b>	

※受取利息+受取配当金-支払利息-社債利息-ローン付帯費用等

減価償却実施額	12	17	+	5	+ 40.4%
期末従業員(人)	6,047	6,756	+	709	+ 11.7%

配当実績及び予想	2016/3期	2017/3期(予想)
年間配当額	15.00円	20.00円
配当金総額	45.09億円	-

※2017/3期(予想)配当金20円には、創業80周年記念配当5円を含んでおります。

## 2. 要約損益計算書（単体）

P. 2

(単位:億円)

	2016/3期	2017/3期	前年同期比		2016/3期	2017/3期 予想			2017/3期
	第2四半期(累計)	第2四半期(累計)		増減率	通期実績	通期	前期比	進捗率	通期期初予想
<b>売上高</b>	<b>2,480</b>	<b>2,383</b>	- 97	- 3.9%	<b>5,609</b>	<b>5,650</b>	+ 41	42.2%	<b>5,650</b>
完成工事高	( 2,061)	( 1,951)	( - 110)	( - 5.3%)	( 4,224)	( 4,300)	( + 76)	( 45.4%)	( 4,300)
業務受託売上高	( 24)	( 21)	( - 2)	( - 8.9%)	( 54)	( 60)	( + 6)	( 35.8%)	( 60)
設計監理売上高	( 34)	( 38)	( + 5)	( + 13.4%)	( 123)	( 125)	( + 2)	( 30.6%)	( 125)
貸室営業収入	( 6)	( 9)	( + 3)	( + 46.8%)	( 14)	( 20)	( + 6)	( 47.0%)	( 20)
不動産売上高	( 355)	( 363)	( + 8)	( + 2.2%)	( 1,193)	( 1,145)	( - 48)	( 31.7%)	( 1,145)
<b>売上総利益</b>	<b>347</b>	<b>436</b>	+ 89	+ 25.8%	<b>862</b>	<b>955</b>	+ 93	45.7%	<b>890</b>
完成工事総利益	( 275)	( 348)	( + 72)	( + 26.3%)	( 644)	( 750)	( + 106)	( 46.3%)	( 695)
業務受託売上総利益	( 15)	( 12)	( - 3)	( - 18.8%)	( 36)	( 35)	( - 1)	( 35.4%)	( 35)
(完成工事+業務受託 利益率)	( 13.9%)	( 18.3%)	(+ 4.4p)		( 15.9%)	( 18.0%)	(+ 2.1p)		( 16.7%)
設計監理売上総利益	( 19)	( 23)	( + 4)	( + 19.7%)	( 75)	( 75)	( - 0)	( 31.0%)	( 75)
貸室営業総利益	( 3)	( 5)	( + 2)	( + 82.8%)	( 5)	( 9)	( + 4)	( 52.0%)	( 9)
不動産売上総利益	( 34)	( 48)	( + 14)	( + 40.4%)	( 102)	( 86)	( - 16)	( 56.1%)	( 76)
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>94</b>	<b>112</b>	+ 18	+ 19.1%	<b>198</b>	<b>225</b>	+ 27	49.6%	<b>220</b>
<b>営業利益</b>	<b>253</b>	<b>325</b>	+ 72	+ 28.3%	<b>664</b>	<b>730</b>	+ 66	44.5%	<b>670</b>
(営業利益率)	( 10.2%)	( 13.6%)	(+ 3.4p)		( 11.8%)	( 12.9%)	(+ 1.1p)		( 11.9%)
<b>金融収支(※)</b>	<b>△1</b>	<b>2</b>	+ 3		<b>△15</b>	<b>△11</b>	+ 4		<b>△11</b>
<b>その他</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	- 0		<b>5</b>	<b>1</b>	- 4		<b>1</b>
<b>経常利益</b>	<b>253</b>	<b>328</b>	+ 74	+ 29.4%	<b>654</b>	<b>720</b>	+ 66	45.5%	<b>660</b>
(経常利益率)	( 10.2%)	( 13.7%)	(+ 3.5p)		( 11.7%)	( 12.7%)	(+ 1.0p)		( 11.7%)
<b>特別損益</b>	<b>0</b>	<b>11</b>	+ 11		<b>△11</b>	<b>11</b>	+ 22		<b>-</b>
<b>税引前四半期(当期)純利益</b>	<b>254</b>	<b>339</b>	+ 85	+ 33.5%	<b>644</b>	<b>731</b>	+ 87	46.3%	<b>660</b>
法人税、住民税及び事業税	18	85	+ 66		68	} 231	+ 99		} 200
法人税等調整額	52	△7	- 59		64				
<b>四半期(当期)純利益</b>	<b>183</b>	<b>261</b>	+ 78	+ 42.7%	<b>511</b>	<b>500</b>	- 11	52.2%	<b>460</b>

※受取利息+受取配当金-支払利息-社債利息-ローン付帯費用等

減価償却実施額	3	4	+ 1	+ 29.3%
期末従業員(人)	2,296	2,380	+ 84	+ 3.7%

### 3-1. 要約貸借対照表（連結）

P. 3

（単位：億円）

	2016/3末	2016/9末	前期末比			2016/3末	2016/9末	前期末比	
	前期	第2四半期		増減率		前期	第2四半期		増減率
<b>流動資産</b>	<b>4,481</b>	<b>4,306</b>	- 175	- 3.9%	<b>流動負債</b>	<b>2,600</b>	<b>2,336</b>	- 264	- 10.2%
現金預金	1,528	1,315	- 213	- 13.9%	支払手形・工事未払金等	1,009	776	- 233	- 23.1%
受取手形・完成工事未収入金等	1,303	1,253	- 49	- 3.8%	電子記録債務	344	382	+ 37	+ 10.9%
有価証券	—	34	+ 34	-	1年内返済予定の長期借入金	483	385	- 98	- 20.2%
未成工事支出金等	100	97	- 3	- 2.8%	未成工事受入金	103	180	+ 77	+ 74.7%
販売用不動産	399	459	+ 60	+ 15.0%	その他	660	613	- 47	- 7.2%
不動産事業支出金	703	758	+ 55	+ 7.8%					
開発用不動産等	268	236	- 31	- 11.7%	<b>固定負債</b>	<b>1,447</b>	<b>1,388</b>	- 58	- 4.0%
繰延税金資産	64	47	- 16	- 25.8%	社債	200	200	-	-
その他	119	109	- 11	- 9.0%	長期借入金	990	958	- 32	- 3.2%
貸倒引当金	△2	△2	- 0	-	退職給付に係る負債	38	24	- 14	- 36.6%
					その他	219	206	- 12	- 5.6%
					<b>負債合計</b>	<b>4,046</b>	<b>3,724</b>	- 322	- 8.0%
<b>固定資産</b>	<b>1,419</b>	<b>1,423</b>	+ 5	+ 0.3%	<b>株主資本</b>	<b>1,916</b>	<b>2,115</b>	+ 199	+ 10.4%
有形固定資産+借地権	1,023	1,017	- 6	- 0.6%	資本金	575	575	-	-
のれん	80	76	- 4	- 5.5%	資本剰余金	75	75	- 0	- 0.0%
投資有価証券	156	127	- 29	- 18.5%	利益剰余金	1,267	1,466	+ 199	+ 15.7%
繰延税金資産	—	43	+ 43	-	自己株式	△1	△1	- 0	-
その他	168	169	+ 1	+ 0.6%	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△66</b>	<b>△115</b>	- 48	-
貸倒引当金	△8	△8	+ 0	-	その他有価証券評価差額金	18	9	- 9	- 52.0%
					為替換算調整勘定	△24	△64	- 40	-
					退職給付に係る調整累計額	△60	△59	+ 1	-
					<b>非支配株主持分</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	+ 1	+ 18.0%
					<b>純資産合計</b>	<b>1,854</b>	<b>2,005</b>	+ 152	+ 8.2%
<b>資産合計</b>	<b>5,900</b>	<b>5,729</b>	- 171	- 2.9%	<b>負債純資産合計</b>	<b>5,900</b>	<b>5,729</b>	- 171	- 2.9%

#### 《受取手形・完成工事未収入金等残高比較》

(単位:億円)

	2016/3末 前期	2016/9末 第2四半期	前期末比	
			増減率	
受取手形・完成工事未収入金等(PFI除く)	1,192	1,211	+ 19	+ 1.6%
PFIプロジェクト未収入金	110	42	- 68	- 62.0%
合計	1,303	1,253	- 49	- 3.8%

#### 《有利子負債残高比較》

(単位:億円)

	2016/3末 前期	2016/9末 第2四半期	前期末比	
			増減率	
1年内返済予定の長期借入金	406	379	- 27	- 6.7%
長期借入金	990	926	- 64	- 6.5%
社債	200	200	-	-%
計	1,596	1,505	- 91	- 5.7%
PFIプロジェクトファイナンス・ローン	77	38	- 39	- 50.3%
借入金・社債 計	1,673	1,543	- 130	- 7.8%
リース債務	74	79	+ 5	+ 6.2%
合計	1,747	1,622	- 125	- 7.2%

#### 《保有不動産残高比較》

(単位:億円)

	2016/3末 前期	2016/9末 第2四半期	前期末比	
			増減率	
販売用不動産	399	459	+ 60	+ 15.0%
不動産事業支出金	703	758	+ 55	+ 7.8%
開発用不動産等	268	236	- 31	- 11.7%
流動資産 計	1,370	1,453	+ 83	+ 6.1%
有形固定資産+借地権	1,023	1,017	- 6	- 0.6%
合計	2,393	2,470	+ 77	+ 3.2%

#### 《自己資本比較》

(単位:億円)

	2016/3末 前期	2016/9末 第2四半期	前期末比	
			増減率	
自己資本	1,849	2,000	+ 151	+ 8.2%
(自己資本比率)	(31.3%)	(34.9%)	(+ 3.6p)	

#### 《純資産の部の推移》

(単位:億円)

	2016/3末 前期	剰余金 の配当	自己株式 の取得等	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	その他	2016/9末 第2四半期
株主資本	1,916	△45	△0	249	△5	2,115
資本金	575					575
資本剰余金	75		0		△0	75
利益剰余金	1,267	△45		249	△5	1,466
自己株式	△1		△0			△1
その他の包括利益累計額	△66				△48	△115
非支配株主持分	4				1	5
純資産合計	1,854	△45	△0	249	△52	2,005

## 4. 要約貸借対照表（単体）

P. 5

（単位：億円）

	2016/3末 前期	2016/9末 第2四半期	前期末比		2016/3末 前期	2016/9末 第2四半期	前期末比		
				増減率				増減率	
<b>流動資産</b>	2,715	2,594	- 122	- 4.5%	<b>流動負債</b>	1,851	1,699	- 152	- 8.2%
現金預金	861	746	- 115	- 13.3%	支払手形・工事未払金	782	580	- 201	- 25.8%
受取手形・完成工事未収入金	974	953	- 21	- 2.1%	電子記録債務	330	358	+ 28	+ 8.3%
不動産事業未収入金 ※1	29	29	+ 0	+ 0.7%	1年内返済予定の長期借入金	303	276	- 27	- 8.9%
未成工事支出金	68	62	- 6	- 8.7%	未成工事受入金	78	150	+ 72	+ 91.3%
販売用不動産 ※2	219	310	+ 91	+ 41.6%	その他	357	335	- 22	- 6.3%
不動産事業支出金 ※2	427	406	- 21	- 5.0%	<b>固定負債</b>	1,088	1,021	- 66	- 6.1%
繰延税金資産	51	32	- 19	- 37.6%	社債	200	200	-	-%
その他	86	55	- 31	- 36.0%	長期借入金	870	812	- 59	- 6.8%
					その他	17	10	- 8	- 43.7%
<b>固定資産</b>	1,847	1,958	+ 111	+ 6.0%	<b>負債合計</b>	2,939	2,721	- 218	- 7.4%
有形固定資産+借地権	282	339	+ 57	+ 20.3%	<b>株主資本</b>	1,612	1,828	+ 216	+ 13.4%
投資有価証券	78	68	- 9	- 11.7%	資本金	575	575	-	-%
関係会社株式	860	857	- 3	- 0.3%	資本剰余金	75	75	+ 0	+ 0.0%
その他の関係会社有価証券	10	10	-	-%	利益剰余金	964	1,180	+ 216	+ 22.4%
関係会社長期貸付金	533	571	+ 38	+ 7.1%	自己株式	△1	△1	- 0	-%
繰延税金資産	-	20	+ 20	-%	<b>評価・換算差額等</b>	12	3	- 9	- 75.5%
その他	92	99	+ 8	+ 8.3%	その他有価証券評価差額金	12	3	- 9	- 75.5%
貸倒引当金	△7	△7	- 0	-%	<b>純資産合計</b>	1,624	1,831	+ 207	+ 12.7%
<b>資産合計</b>	4,563	4,552	- 11	- 0.2%	<b>負債純資産合計</b>	4,563	4,552	- 11	- 0.2%

※1 貸室未収入金含む。 ※2 営業用不動産

### 《工事受超比較》

（単位：億円）

	2016/3末 前期	2016/9末 第2四半期	前期末比	
				増減率
未成工事支出金(A)	68	62	- 6	- 8.7%
未成工事受入金(B)	78	150	+ 72	+ 91.3%
計(B-A)	11	88	+ 78	+ 724.2%
受取手形・完成工事未収入金(C)	974	953	- 21	- 2.1%
支払手形・工事未払金・電子記録債務(D)	1,112	938	- 174	- 15.6%
計(B-A+D-C)	149	73	- 76	- 50.9%

### 《有利子負債残高比較》

（単位：億円）

	2016/3末 前期	2016/9末 第2四半期	前期末比	
				増減率
1年内返済予定の長期借入金	303	276	- 27	- 8.9%
長期借入金	870	812	- 59	- 6.8%
社債	200	200	-	-%
借入金・社債計	1,373	1,288	- 86	- 6.3%
リース債務	1	1	- 0	- 11.5%
合計	1,374	1,288	- 86	- 6.3%

### 《保有不動産残高比較》

（単位：億円）

	2016/3末 前期	2016/9末 第2四半期	前期末比	
				増減率
※2 営業用不動産	646	716	+ 70	+ 10.8%
有形固定資産+借地権	282	339	+ 57	+ 20.3%
合計	928	1,055	+ 127	+ 13.7%

### 《自己資本比較》

（単位：億円）

	2016/3末 前期	2016/9末 第2四半期	前期末比	
				増減率
自己資本	1,624	1,831	+ 207	+ 12.7%
（自己資本比率）	（35.6%）	（40.2%）	（+ 4.6p）	



## 5. 要約キャッシュ・フロー計算書（連結）

P. 6

(単位:億円)

	2016/3期	2017/3期	前年同期比		2016/3期
	第2四半期(累計)	第2四半期(累計)			通期実績
税金等調整前四半期(当期)純利益・損失(△)	291	314	+	23	688
減価償却費	12	17	+	5	28
特別損益	1	53	+	52	△13
のれん償却額	14	24	+	10	18
貸倒引当金の増加・減少(△)額	0	0	+	0	△4
たな卸資産評価損	4	0	-	3	111
未成工事支出金等の減少・増加(△)額	△29	3	+	32	△32
未成工事受入金の増加・減少(△)額	△40	77	+	117	△49
売上債権の減少・増加(△)額	△53	53	+	105	△267
仕入債務の増加・減少(△)額	30	△192	-	223	71
たな卸資産の減少・増加(△)額	12	△123	-	135	80
その他	34	△62	-	97	69
法人税等の支払額	△26	△95	-	69	△44
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>250</b>	<b>67</b>	<b>-</b>	<b>183</b>	<b>656</b>
有価証券の取得による支出	-	△34	-	34	-
有形・無形固定資産の取得による支出	△109	△100	+	9	△189
有形・無形固定資産の売却による収入	0	45	+	45	2
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	-	-	-	△181
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	17	-	-	17	17
子会社株式取得のための預託金の差入による支出	-	△25	-	25	-
その他	△30	19	+	49	42
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△123</b>	<b>△95</b>	<b>+</b>	<b>27</b>	<b>△308</b>
短期借入金の純増加・減少(△)額	△173	-	+	173	△230
長期借入れによる収入	95	102	+	7	779
長期借入金の返済による支出	△384	△228	+	155	△755
社債の発行による収入	100	-	-	100	100
配当金の支払額	△30	△45	-	15	△30
自己株式の取得による支出	△0	△0	+	0	△0
ローン付帯費用	△1	△1	+	0	△13
その他	△6	△4	+	2	△14
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△400</b>	<b>△176</b>	<b>+</b>	<b>223</b>	<b>△163</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△8	-	8	0
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	△272	△212	+	59	185
現金及び現金同等物の期首残高	1,336	1,521	+	186	1,336
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	-	-	-	0
<b>現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	<b>1,064</b>	<b>1,309</b>	<b>+</b>	<b>245</b>	<b>1,521</b>

## 《受注高推移》

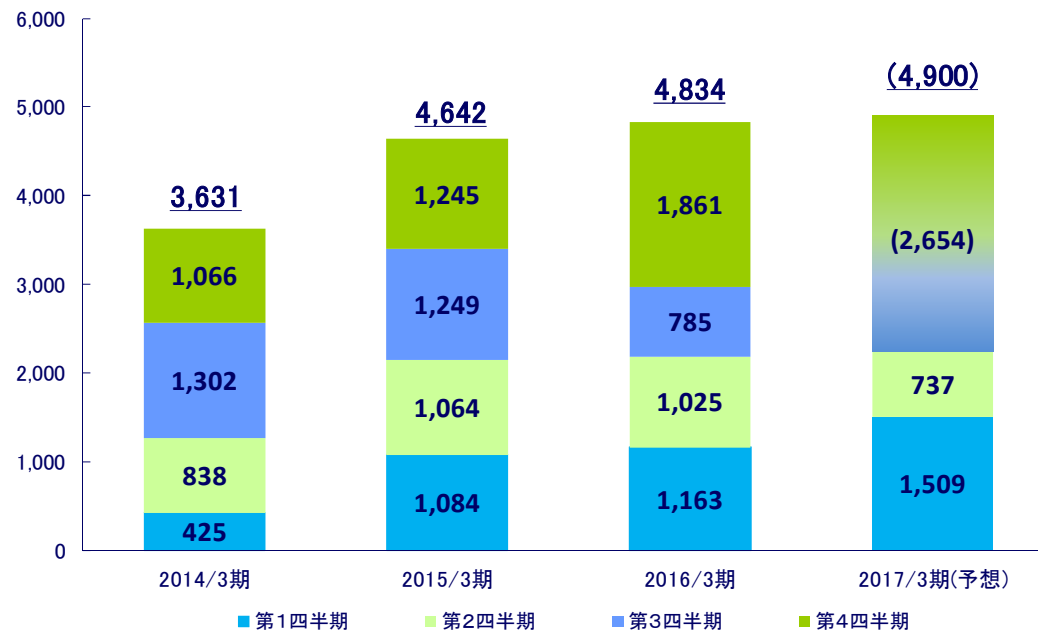
(単位:億円)

	2016/3期	2017/3期	前年 同期比	2017/3期 予想			
	第2四半期(累計)	第2四半期(累計)		通期	前期比	進捗率	
受注高	2,188	2,246	+ 58	4,834	4,900	+ 66	45.8%
建設事業	2,125	2,172	+ 47	4,704	4,770	+ 66	45.5%
民間分譲マンション	2,021	2,047	+ 26	4,510	4,585	+ 75	44.6%
一般工事	78	95	+ 17	128	120	- 8	79.1%
土木工事	1	5	+ 4	10	10	+ 0	50.0%
業務受託	25	25	- 0	56	55	- 1	45.1%
設計監理事業	63	74	+ 11	130	130	-	57.1%

※前期以前に受注したもので、契約の変更により請負金額の増減がある場合は、当期受注高にその増減額を含んでおります。

## 《四半期受注高推移》

(億円)



## 《主な受注物件》

物件名称	事業主	所在地	戸数
プライムパークス品川シーサイドザ・タワー	京浜急行電鉄(株)他	東京都品川区	817戸
シティテラス八潮	住友不動産(株)	埼玉県八潮市	493戸
シティテラス川崎鈴木町グランドシーズズ	住友不動産(株)	川崎市川崎区	475戸
ローレルスクエア健都ザ・レジデンス	近鉄不動産(株)他	大阪府摂津市	824戸
シエリア彩都	関電不動産開発(株)他	大阪府茨木市	306戸
グリーンゲートレジデンスブライトウイング	三交不動産(株)他	愛知県岡崎市	147戸

## 《規模別受注高（民間分譲マンション）》

(単位: 億円)

	2016/3期		2017/3期		前年同期比	
	第2四半期(累計)	構成比	第2四半期(累計)	構成比		増減率
～200戸未満	801	40.7%	582	29.7%	- 218	- 27.3%
200戸以上～400戸未満	652	33.1%	697	35.5%	+ 45	+ 6.9%
400戸以上～	516	26.2%	684	34.8%	+ 168	+ 32.5%
合計	1,969	100.0%	1,964	100.0%	- 5	- 0.3%

2016/3期	
通期実績	構成比
1,642	37.3%
1,564	35.6%
1,193	27.1%
4,400	100.0%

※1 民間分譲マンションに付随する工事は除いております。

※2 前期以前に受注したもので、契約の変更による請負金額の増減がある場合、その増減を当期受注高に含んでいないため、合計金額は前頁「受注高推移」の民間分譲マンション(第2四半期)欄の金額とは異なります。

## 《地区別受注高》

(単位: 億円)

	2016/3期		2017/3期		前年同期比	
	第2四半期(累計)	構成比	第2四半期(累計)	構成比		増減率
首都圏	1,686	77.0%	1,730	77.0%	+ 43	+ 2.6%
近畿圏	498	22.8%	495	22.0%	- 3	- 0.6%
東海圏	4	0.2%	21	1.0%	+ 17	+ 454.5%
合計	2,188	100.0%	2,246	100.0%	+ 58	+ 2.6%

2016/3期	
通期実績	構成比
3,538	73.2%
1,111	23.0%
185	3.8%
4,834	100.0%

※海外事業における受注高は除いております。

## 《特命受注比率・設計施工比率》

	2016/3期	2017/3期	前年同期比
	第2四半期(累計)	第2四半期(累計)	
特命受注比率	91.4%	89.3%	- 2.1p
設計施工比率	98.6%	97.5%	- 1.1p

2016/3期
通期実績
91.5%
97.2%

※建設事業のうち業務受託を除いた比率を表記しております。

## 7. セグメント別主要連結会社の概要

P. 9

(単位: 億円)

名称	2016/3期			2017/3期			2017/3期 予想		
	第2四半期(累計)			第2四半期(累計)			通期		
	売上高	経常利益	四半期純利益	売上高	経常利益	四半期純利益	売上高	経常利益	当期純利益
建設関連事業									
(株)長谷エコーポレーション	2,480	253	183	2,383	328	261	5,650	720	500
不二建設(株)	160	10	7	148	14	10	280	24	16
(株)ハセック	379	3	2	307	2	2	651	5	3
(株)フォリス	37	2	2	41	2	2	108	6	4
サービス関連事業									
(株)長谷エアネシス	43	10	13	69	28	29	97	7	8
(株)長谷エコムニティ	177	14	10	181	18	37	377	30	45
(株)長谷エスマイルコミュニティ	45	4	2	45	3	2	101	7	5
(株)長谷エコムニティ九州	10	0	0	9	△1	△0	23	1	1
(株)長谷エライブネット ※4	115	9	6	146	11	8	324	22	14
(株)長谷エビジネスプロクシー	8	1	0	9	1	1	18	1	0
(株)長谷エリフォーム	167	4	2	162	2	1	407	9	6
(株)長谷エアーベスト	30	5	3	27	0	0	77	20	14
(株)長谷エアリアルエステート	72	3	2	71	5	3	177	12	8
(株)長谷エインテック	26	1	1	17	△1	△0	61	5	3
(株)センチュリーライフ	14	1	0	14	△1	△1	34	1	1
(株)生活科学運営	36	4	3	41	7	3	80	9	5
(株)ふるさと ※3	—	—	—	5	1	1	16	2	1
(株)長谷エシステムズ	21	2	1	24	2	1	48	4	3
総合地所(株) ※1 ※4	118	5	6	74	△3	9	323	7	7
総合ハウジングサービス(株) ※1	12	1	0	26	2	2	55	6	3
(株)ジョイント・コーポレーション※2	—	—	—	43	13	18	76	9	5
(株)ジョイント・プロパティ ※2	—	—	—	9	0	0	20	1	0
海外関連事業									
HASEKO America, Inc.	91	△6	△7	51	△0	△3	157	0	0
連結	3,537	292	200	3,447	367	249	8,000	840	550

※1 2015年5月28日付けで、総合地所(株)の全株式を取得し、2015年6月30日より新規連結しております。

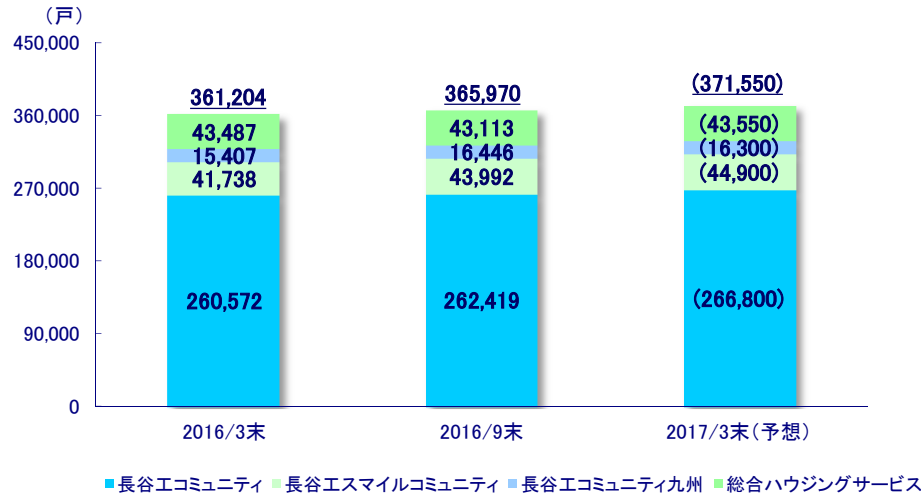
※2 2015年12月17日付けで、(株)ジョイント・コーポレーションの全株式を取得し、2015年12月31日より新規連結しております。

※3 2016年6月1日付けで、(株)ふるさとの全株式を取得し、2016年6月30日より新規連結しております。

※4 2016年7月1日付けで、総合地所(株)の賃貸事業部を吸収分割し、(株)長谷エライブネットに事業承継しております。

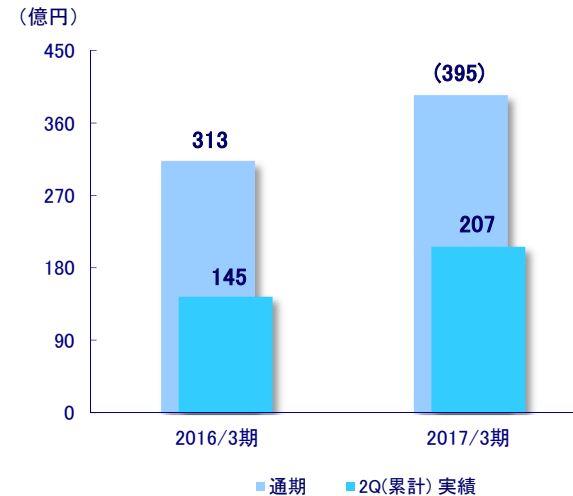
分譲マンション管理

分譲マンション管理戸数推移



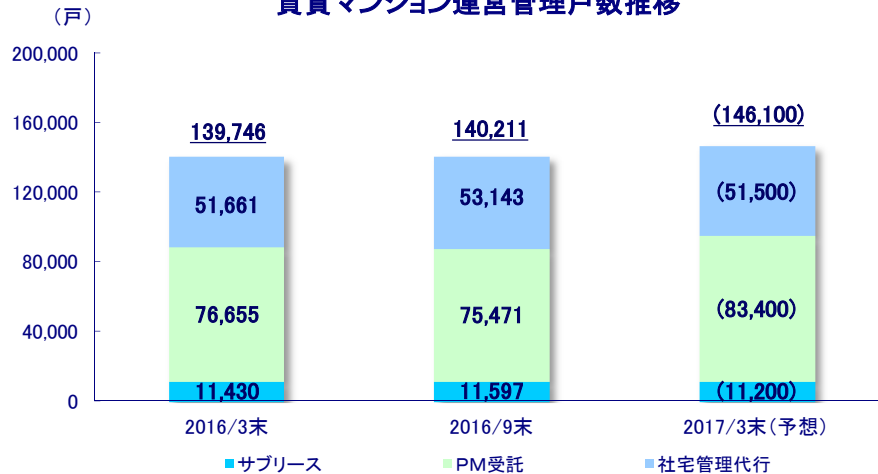
大規模修繕・リフォーム

受注高推移



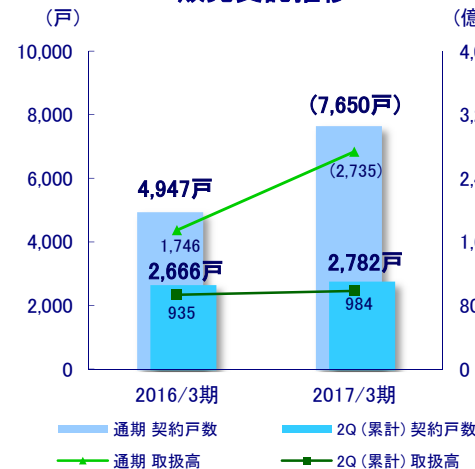
賃貸マンション運営管理

賃貸マンション運営管理戸数推移



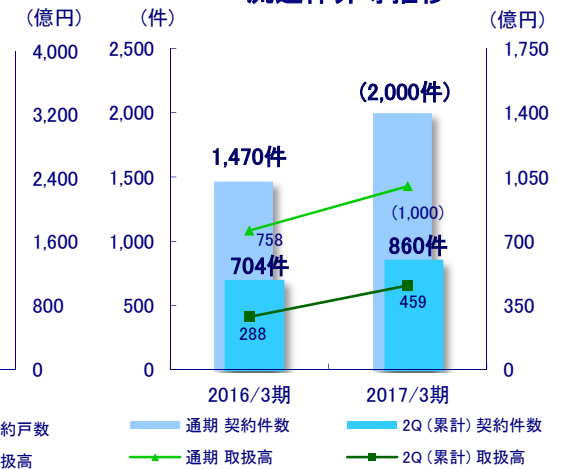
分譲マンション販売受託

販売受託推移



流通仲介等

流通仲介等推移



## 9. 総戸数規模別供給、初月販売状況

P. 11

### 首都圏

	2014年度(14/4～15/3)					2015年度(15/4～16/3)					2016年度(16/4～16/9)				
	供給戸数			初月販売率		供給戸数			初月販売率		供給戸数			初月販売率	
	全体	当社 施工	当社 シェア	全体	当社 施工	全体	当社 施工	当社 シェア	全体	当社 施工	全体	当社 施工	当社 シェア	全体	当社 施工
30 戸未満	1,610	0	-	81.9%	-	1,765	0	-	76.6%	-	612	0	-	76.0%	-
30 ～ 50 戸未満	7,354	314	4.3%	81.3%	82.5%	5,088	62	1.2%	71.3%	98.4%	2,380	18	0.8%	68.1%	55.6%
50 ～ 100 戸未満	10,078	1,934	19.2%	75.2%	72.2%	8,305	1,696	20.4%	69.9%	77.5%	3,388	694	20.5%	68.3%	69.5%
100 ～ 200 戸未満	8,650	3,706	42.8%	77.0%	76.8%	6,506	3,736	57.4%	76.1%	79.8%	3,123	1,687	54.0%	71.1%	72.7%
200 ～ 400 戸未満	7,536	4,072	54.0%	69.2%	62.4%	8,690	4,197	48.3%	72.0%	67.6%	3,974	2,254	56.7%	63.3%	59.5%
400 戸以上	9,301	1,954	21.0%	69.5%	69.1%	7,785	2,855	36.7%	73.6%	69.5%	3,260	1,766	54.2%	70.6%	66.6%
総計：年度ベース	44,529	11,980	26.9%	74.6%	70.1%	38,139	12,546	32.9%	72.7%	73.2%	16,737	6,419	38.4%	68.4%	66.0%
総計：暦年ベース	44,913	12,317	27.4%			40,449	12,731	31.5%			23,161	8,563	37.0%	(16/1～16/9)	

### 近畿圏

	2014年度(14/4～15/3)					2015年度(15/4～16/3)					2016年度(16/4～16/9)				
	供給戸数			初月販売率		供給戸数			初月販売率		供給戸数			初月販売率	
	全体	当社 施工	当社 シェア	全体	当社 施工	全体	当社 施工	当社 シェア	全体	当社 施工	全体	当社 施工	当社 シェア	全体	当社 施工
30 戸未満	788	0	-	68.1%	-	872	0	-	52.9%	-	279	0	-	52.7%	-
30 ～ 50 戸未満	2,145	75	3.5%	72.2%	72.0%	2,216	0	-	70.6%	-	985	0	-	62.9%	-
50 ～ 100 戸未満	5,028	521	10.4%	73.9%	80.6%	4,190	552	13.2%	77.6%	64.9%	2,509	147	5.9%	75.8%	71.4%
100 ～ 200 戸未満	4,947	1,530	30.9%	74.8%	75.9%	5,175	1,354	26.2%	76.1%	62.4%	2,118	511	24.1%	76.8%	70.3%
200 ～ 400 戸未満	3,913	1,932	49.4%	75.1%	75.1%	3,062	1,333	43.5%	66.7%	70.4%	1,493	381	25.5%	67.1%	64.8%
400 戸以上	3,019	1,599	53.0%	82.0%	88.5%	2,859	1,239	43.3%	67.6%	73.2%	1,397	864	61.8%	64.4%	63.8%
総計：年度ベース	19,840	5,657	28.5%	75.2%	79.5%	18,374	4,478	24.4%	71.8%	68.1%	8,781	1,903	21.7%	70.6%	66.3%
総計：暦年ベース	18,814	5,149	27.4%			18,930	4,727	25.0%			13,463	2,890	21.5%	(16/1～16/9)	

※近畿圏には東海圏は含んでおりません。

(単位:億円、千株)

	第2四半期(累計)					
	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	2017/3期
<b>連結</b>						
売上高	2,338	2,434	2,641	2,902	3,537	3,447
営業利益	101	93	107	146	293	360
経常利益	88	79	93	143	292	367
親会社株主に帰属する四半期純利益	56	59	64	100	200	249
総資産	4,571	4,635	4,389	4,439	5,107	5,729
営業用不動産 ※1	1,124	1,292	1,307	1,133	1,425	1,453
有形固定資産+借地権	971	938	613	549	818	1,017
保有不動産	2,095	2,230	1,920	1,683	2,242	2,470
有利子負債残高	2,158	2,048	1,836	1,421	1,376	1,622
自己資本	1,020	1,032	1,144	1,144	1,606	2,000
自己資本比率	22.3%	22.3%	26.1%	25.8%	31.4%	34.9%
営業活動によるキャッシュ・フロー	131	△65	△218	△54	250	67
投資活動によるキャッシュ・フロー	16	△15	62	△2	△123	△95
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54	3	△108	△233	△400	△176
現金及び現金同等物の四半期末残高	910	815	919	1,088	1,064	1,309
<b>単体</b>						
売上高	1,709	1,770	1,896	2,051	2,480	2,383
営業利益	82	72	74	120	253	325
経常利益	98	77	81	134	253	328
四半期純利益	78	68	68	98	183	261
総資産	3,826	3,916	3,634	3,473	3,735	4,552
自己資本	971	971	1,042	1,007	1,303	1,831
自己資本比率	25.4%	24.8%	28.7%	29.0%	34.9%	40.2%
受注高	1,285	1,147	1,263	2,148	2,188	2,246
<b>発行済株式数(普通株式)</b>						
期末発行済株式数(自己株式を含む) ※2	1,503,971	1,503,971	300,794	300,794	300,794	300,794
期末自己株式数	798	805	167	178	186	189
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	1,503,174	1,503,168	300,629	300,617	300,609	300,605

※1 販売用不動産+不動産事業支出金+開発用不動産等

※2 2013年10月1日付で普通株式5株を1株の割合で併合しております。



「ザ・ガーデンズ東京王子」  
2016年で都内最多の第1期1次供給戸数

三井不動産レジデンシャル、近鉄不動産、大和ハウス工業、三菱地所レジデンス、長谷工コーポレーションの5社が分譲する「ザ・ガーデンズ東京王子」は、2016年5月21日よりモデルルームをオープンして以来1,600組が来場し(※1)、第1期販売として初回の供給戸数が、2016年で都内最多(※2)となる315戸を供給しました。(登録申込数は約300戸)

(※1)来場者は、2016年5月21日～9月3日までの新規来訪件数を集計しています。  
(※2)2016年1月1日～9月1日までの期間で、第1期(初回)販売時の供給戸数315戸は都内で最多となります(有限会社エム・アール・シー調べ)

【「ザ・ガーデンズ東京王子」の物件概要】

所在地：東京都北区王子5-1-39の一部、4-31-9(地番)  
総戸数：864戸(452戸/エアリーコート棟、255戸/ブルームコート棟、157戸/カームコート棟)  
構造・規模：RC18階建一部鉄骨、RC18階建、RC11階建  
入居予定：2018年3月下旬予定(1工区)、2018年9月下旬(2工区)  
設計・施工：長谷工コーポレーション



「ザ・ガーデンズ東京王子」の敷地配置完成予想図

長谷工独自の「ALC金物無溶接工法」を開発  
ALC工事での溶接作業が不要で作業効率化と品質安定化を実現

長谷工コーポレーションは、マンションの共用廊下やバルコニーに面する外壁にALC(※)パネルを採用する際に、溶接工事を必要としないオリジナルの「ALC金物無溶接工法」(特許出願中)を開発しました。

【「ALC金物無溶接工法」による効果】

「ALC金物無溶接工法」を採用することで、次のような効果があります。

- ①無溶接化と金物重量の軽量化により、ALC工事の労務省力化が期待できます。
- ②無溶接化により品質の均一化が図れます。
- ③無溶接化により電気使用量を削減し、環境負荷の低減につながります。

(※)ALC…Autoclaved Lightweight aerated Concrete  
(高温高圧蒸気養生された軽量気泡コンクリート)



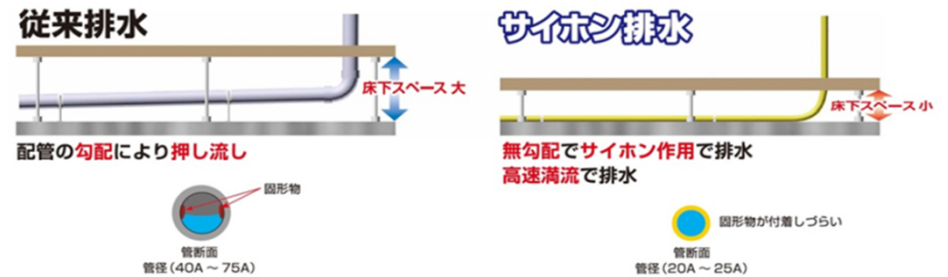
「ALC金物無溶接工法」で施工した共用廊下側の外壁

「2016年度 グッドデザイン賞」  
マンションの間取り変更が容易となる「サイホン排水システム」が受賞

野村不動産・長谷工コーポレーション・ブリヂストンの3社で共同開発した「サイホン排水システム」が、日本デザイン振興会が主催する「2016年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

【概要】

従来、マンションの排水は勾配を設けた排水管を床下に配管して排水を重力で流す方式でしたが、「サイホン排水システム」は、小口径の管でサイホンカ(水が落ちることで発生する引力)を利用して排水する、新しい排水システムとなります。



【従来排水方式と「サイホン排水」の原理の違い】

女性が活躍できる建設業を目指し  
「けんせつ小町」活躍推進プロジェクトを実践

長谷工グループでは、建設業界における「けんせつ小町」活躍推進プロジェクトをはじめ、女性が長く安心して働ける職場環境づくりに取り組んでいます。

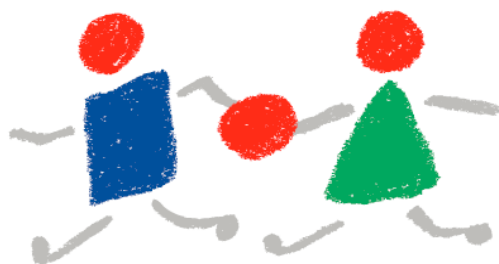
女性が働きやすい建設作業所をハード面から整備するため、女性専用のトイレや更衣室を設置し、環境美化にも努めています。こうした魅力ある建設作業所を知っていただくために、女子小中学生や建築を学ぶ女子大生などに向けた見学会を実施し、未来の「けんせつ小町」を呼び込む施策も進めています。



【浦和駒場プロジェクト】での見学会】

詳細は当社ホームページ掲載のHASEKO DIGEST VOL. 35をご覧ください。





未来へつなごう。みんなでつなごう。

